

現在8月上旬、真夏です。年齢を重ねた現在、日々の過ごしを大切にする「一日一生」といった自身の目標を貫徹するべく行動するのですが、外出には限界を感じています。今年も全国的な猛暑が到来しました。8月5日、群馬県伊勢崎市で41.8℃を観測し、国内史上最高気温を更新しただけでなく、この日は40℃超えの地点が39地点に上ったと報道されました。この時期に越後湯沢に出かけていましたが、湯沢市内・南魚沼市の石打や六日町は35℃でした。それではと、清津峡溪谷トンネル(夏場20~24℃)を目指しましたが、不運なことに予約制で入場できませんでした。湯沢市内と標高差のあるこの周辺でも28℃、苗場に行っても27℃、避暑地も暑くなり、真夏の日中はどこへ出かけるのも辛くなったものです。翌日、帰りの関越自動車道(13~14時)では、日本でも暑い地域の群馬→埼玉→練馬と通過しましたが、車のメーターに表示される外気温は41~43℃を示しておりました。この記録の高温の原因について、太平洋高気圧とチベット高気圧のダブル高気圧、これにより上昇気流が抑えられ、日射が地表を直撃するような気象状況になったと報道されました。しかしながら、何と言っても気候変動や地球温暖化と海面温度の上昇から地球を守る使命、これに取り組まなければなりません。公的機関・企業・地域・個人がそれぞれの水準で取り組むべき普遍的課題です。

さて、本誌11月号も、技術講座、トピックス、フォーカス、病気のはなし、症例からひもとく疾患、臨床検査のピットフォール、読者質問箱、ワンポイントアドバイス、臨床医からの質問など、有益な情報が満載となっています。読者の皆さまに是非お役立ていただきたいと思います。

(横田浩充)

第53巻12号(2025年12月号)予告

技術講座

- ・ *Candida* 属菌およびその他 Yeast の同定ポイント 有村 泰晃
- ・ ChatGPT を用いた臨床検査教育ツールの作成 石田 秀和
- ・ シリーズ 試薬の妥当性確認試験結果のよい報告の仕方—学会発表から執筆まで・3
論文投稿 編 末吉 茂雄
- ・ シリーズ 小児患者における睡眠検査の進め方・2
PSG 検査 石郷 景子
- トピックス
- ・ 感染症法に基づくサーベイランスでの届出基準の一部見直し 上地 幸平
- ・ 脊髄性筋萎縮症(SMA)の遺伝学的検査
—治療の現状と今後 齋藤 加代子、他
- フォーカス
- ・ COVID-19 に対する感染対策と検査体制構築の振り返り 橘 匡廣
- ・ 活躍の場を広げる！
—栄養サポート(NST)専門療法士 佐藤 雅子
- 病気のはなし
- ・ 血友病 野上 恵嗣

編集室より

弊誌の姉妹誌「臨床検査」は、2026年で70巻を迎えます。検査は分野も広く、疾患を見つける大きな役割で、この長い歴史のなかで、皆様のお仕事のおかげで元気になった人は数知れないのではないのでしょうか。学会等で皆様と編集室スタッフがお会いすることもあるかと思いますが、この先も、検査に携わる皆様とお仕事を続けていけたらうれしいです。(A)

編集委員(五十音順)

大西宏明(編集主幹)・佐々木雅一・平石直己・八鍬恒芳・横田浩充

編集協力委員(五十音順)

大沼健一郎・岡田光貴・沖野久美子・荻原真二・菊地良介・木下朋幸・木村圭吾・草薙宏有・河野浩善・国分寺見・清水康平・松田和之・丸川活司・柳田絵美衣・脇田 満

検査と技術

2025年11月1日発行(毎月1日発行)
定価:1,980円(本体1,800円+税10%)

2025 年年間購読料(2冊の増大号を含む12冊、税込、送料弊社負担)

冊子版 30,800円 電子版/個人 27,984円
電子+冊子版/個人 36,300円

発行 株式会社 医学書院	本誌編集室	TEL(03)3817-5712	別刷取扱 販売・PR部	(03)3817-5650
代表者 金原 俊		FAX(03)3815-7802	印刷 (株)アイワード	(011)241-9341
〒113-8719	E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp		広告取扱 (株)文京メディカル	(03)3817-8036
東京都文京区本郷1-28-23	URL www.igaku-shoin.co.jp/journal/543			

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2025. Printed in Japan.

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

「検査と技術」は、株式会社医学書院の登録商標です。

(担当 松井・田村・溝口・應利)